

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和6年8月8日(2024.8.8)

【公開番号】特開2024-20298(P2024-20298A)

【公開日】令和6年2月14日(2024.2.14)

【年通号数】公開公報(特許)2024-028

【出願番号】特願2023-189126(P2023-189126)

【国際特許分類】

C 07 K 16/28(2006.01)	10
C 07 K 16/46(2006.01)	
C 12 N 5/10(2006.01)	
C 12 N 1/15(2006.01)	
C 12 N 1/19(2006.01)	
C 12 N 1/21(2006.01)	
A 61 K 47/68(2017.01)	
A 61 K 39/395(2006.01)	
A 61 P 35/00(2006.01)	
A 61 P 31/00(2006.01)	
A 61 K 45/00(2006.01)	20
A 61 P 37/02(2006.01)	
A 61 P 19/08(2006.01)	
A 61 P 29/00(2006.01)	
G 01 N 33/53(2006.01)	
C 12 N 15/13(2006.01)	

【F I】

C 07 K 16/28	Z N A	
C 07 K 16/46		
C 12 N 5/10		
C 12 N 1/15		30
C 12 N 1/19		
C 12 N 1/21		
A 61 K 47/68		
A 61 K 39/395	D	
A 61 K 39/395	N	
A 61 P 35/00		
A 61 P 31/00		
A 61 K 45/00		
A 61 P 37/02		
A 61 P 19/08		40
A 61 P 29/00		
A 61 K 39/395	T	
G 01 N 33/53	D	
C 12 N 15/13		

【手続補正書】

【提出日】令和6年7月31日(2024.7.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

SEQ ID NO: 16 のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域 (H C V R) 配列中に含有される 3 つの重鎖 C D R (H C D R 1、H C D R 2、及び H C D R 3)、ならびに SEQ ID NO: 3 のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域 (L C V R) 配列中に含有される 3 つの軽鎖 C D R (L C D R 1、L C D R 2、及び L C D R 3) を含む、シグレック - 15 に特異的に結合するモノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメント。

【請求項 2】

(a) SEQ ID NO: 49 のアミノ酸配列を有する H C D R 1、(b) SEQ ID NO: 59 のアミノ酸配列を有する H C D R 2、(c) SEQ ID NO: 67 のアミノ酸配列を有する H C D R 3、(d) SEQ ID NO: 24 のアミノ酸配列を有する L C D R 1、(e) SEQ ID NO: 32 のアミノ酸配列を有する L C D R 2、及び (f) SEQ ID NO: 39 のアミノ酸配列を有する L C D R 3 を含む、請求項 1 に記載のモノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメント。

【請求項 3】

SEQ ID NO: 16 のアミノ酸配列を含む H C V R、及び SEQ ID NO: 3 のアミノ酸配列を含む L C V R を含む、請求項 1 または 2 に記載のモノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメント。

10

20

【請求項 4】

SEQ ID NO: 88 の核酸配列によってコードされる H C V R、及び SEQ ID NO: 77 の核酸配列によってコードされる L C V R を含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載のモノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメント。

30

【請求項 5】

賦形剤と組み合わせて請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載のモノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメントを含む、医薬組成物。

【請求項 6】

請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載のモノクローナル抗体を含む、それを必要とする対象における腫瘍を処置するための医薬組成物であって、該対象における腫瘍量を低減させる、医薬組成物。

【請求項 7】

前記腫瘍が、大腸腫瘍、リンパ腫腫瘍、または卵巣腫瘍である、請求項 6 に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載のモノクローナル抗体を含む、それを必要とする対象における免疫応答を促進するための医薬組成物。

【請求項 9】

促進された免疫応答が、腫瘍増殖を遅延させるもしくは防止する、腫瘍に媒介される免疫抑制を阻害する、腫瘍を排除する、腫瘍関連マクロファージ (T A M) の活性を枯渇させるもしくはブロックする、T A M に媒介される免疫抑制を減少させる、T 細胞の抑制を低減もしくは逆転させる、T 細胞の増殖を増大させる、またはそれらの組み合わせを行う、請求項 8 に記載の医薬組成物。

40

50